

公益財団法人日本文学振興会

平成 24 年度事業報告書

1. 平成 24 年 4 月 10 日（火）午後 5 時より、帝国ホテル 4 階「桃の間」にて第 43 回大宅壮一ノンフィクション賞の選考委員会を開き、受賞者および受賞作品を下記の通り決定した。

増田俊也『木村政彦はなぜ力道山を殺さなかったのか』（新潮社刊）

森健と被災地の子どもたち

「つなみ 被災地のこども 80 人の作文集」（文藝春秋刊）

『つなみ』の子どもたち——作文に書かれなかった物語」（文藝春秋刊）

その贈呈式および披露宴は 6 月 22 日（金）午後 6 時より「帝国ホテル」3 階「富士の間」にて開催、受賞者に正賞 100 万円を贈呈した。

また、7 月 8 日（日）午後 2 時より「ウェスティンホテル仙台」2 階「竹の間」にて仙台贈呈式を開催し、『つなみ』の子どもたち——作文に書かれなかった物語』に作文や絵を掲載した被災地の子どもたちに賞状と記念品（図書カード）を贈呈した。

2. 平成 24 年 4 月 24 日（火）午後 5 時より、「帝国ホテル」4 階「桃の間」にて第 19 回松本清張賞の選考委員会を開き、受賞者および受賞作品を下記の通り決定した。

阿部智里「鳥に単は似合わない」

その贈呈式および披露宴は 6 月 22 日（金）午後 6 時より「帝国ホテル」3 階「富士の間」にて開催、受賞者に正賞時計、副賞 500 万円を贈呈した。

3. 平成 24 年 7 月 17 日（火）午後 5 時より、築地「新喜楽」にて第 147 回芥川龍之介賞および直木三十五賞の選考委員会を開き、受賞者および受賞作品を下記の通り決定した。

芥川賞 鹿島田真希「冥土めぐり」（文藝春号）

直木賞 辻村深月「鍵のない夢を見る」（文藝春秋刊）

その贈呈式および披露宴は 8 月 17 日（金）午後 6 時より「東京會館」9 階「ローズルーム」にて開催、受賞者に正賞時計、副賞 100 万円を贈呈した。

4. 平成 24 年 10 月 10 日（水）午後 6 時より、築地「新喜楽」にて第 60 回菊池寛賞選考顧問会を開き、下記の六件の受賞を決定した。

① 曾野綾子

長年にわたる文学者としての業績と JOMAS を通じた開発途上国への貧困救援活動

② 高倉健

五十有余年に及ぶ活躍と、独自の境地を示す映画俳優としての存在感

③ 東京新聞「原発事故取材班」

福島第一原発事故で政府・東京電力を告発し続けた果敢なるジャーナリズム精神

④ 近藤誠

乳房温存療法、抗がん剤の毒性など先駆的な意見をわかりやすく発表してきた功績

⑤ 伊調馨と吉田沙保里

ロンドン五輪女子レスリングで金メダル獲得、日本人女子初の五輪三連覇を達成

⑥ 新潟県佐渡トキ保護センター

2012年4月、三十六年ぶりに自然下におけるトキの繁殖を成功させた努力に対して

その贈呈式および披露宴は12月7日（金）午後5時より「ホテルオークラ」本館1階「曙の間」および「平安の間」にて開催、受賞者に正賞時計、副賞100万円を贈呈した。

5. 平成25年1月16日（水）午後5時より、築地「新喜楽」にて第148回芥川龍之介賞および直木三十五賞の選考委員会を開き、受賞者および受賞作品を下記の通り決定した。

芥川賞 黒田夏子「*ab*さんご」（早稲田文学5号）

直木賞 朝井リョウ「何者」（新潮社刊）

安部龍太郎「等伯」（日本経済新聞出版社刊）

その贈呈式および披露宴は平成25年2月22日（金）午後6時より東京會館9階「ローズルーム」にて開催、受賞者に正賞時計、副賞100万円を贈呈した。